

城かべ スーパー

- 汎用性と使い易さが信条の城かべスーパー。
 どんな用途でも手早く、楽に使え、作業がはかどります。
 新開発のスサの使用で、スサが目立たないのも魅力です。
- スサの分散が良いので混練がとて楽。
 - 高品質の耐アルカリ繊維を使用、強度は充分です。
 - 彫刻、蛇腹引きなどにも活用できます。



商品概要

- | | |
|------|-----------------|
| ①品名 | 城かべスーパー |
| ②性状 | 白色粉末 |
| ③主原料 | 消石灰、粉末糊料、ビニロン繊維 |
| ④荷姿 | 20kgクラフト防湿袋 |
| ⑤用途 | 壁上塗り、屋根・彫刻・蛇腹引き |
| ⑥用法 | 清水にて混練 コテ塗り |
| ⑦塗面積 | 16.5㎡(5坪)/1.5mm |

城かべ スーパー

施工要領

1. 混練

- ① きれいな練り船に城かべスーパーと清水15ℓをいれて、練り楾で充分練りあわせませす。
(ハンドミキサー使用の場合、容器には水を先にいれておくと練りやすくなります。)
- ② 油、ボンド等は水で練り上げた後に混入して、改めて充分に練ります。
- ③ 混練後1~2日置いておくと良く馴染み、塗りやすくなります。

2. 下地処理

- ① 左官下地は完全に養生し、乾燥させて、ボード類は目地処理をしておきます。
- ② 表面をきれいに清掃して、シーラー引き、または水打ちをして下さい。
- ③ 完全な仕上にするには、砂しゅい(城かべ中塗用、城かべ屋根しゅい)で下ごすりをしておき、生乾きのうちに追いかけで仕上げして下さい。

3. 塗り付け

- ① はじめに下地に食い込むように全面に薄くしごき塗りをして、2回目に厚みを揃えます。
- ② 表面が半乾きの状態で金ゴテで押さえしていきます。コテ押さえの回数で壁の硬度と耐久性が決まりますので、少なくとも2~3回は丁寧に押さえつけて下さい。
- ③ 仕上がり後、適当な通風をして徐々に乾燥させてください。

※ 磨き仕上げ

- ① 高級城かべを100メッシュ程度の網でふるったものを水で練りあわせ、ノロを作ります。
- ② ノロを上塗りが乾かないうちに薄く伸ばし、磨きコテで満遍なく押さええます。
- ③ 水気が無くなり、コテがつかからなくなりましたら手でこすって艶を出して下さい。
- ④ 一度艶が出ましたら、ネル布でこすって艶を消し、再度手こすりすると艶が長持ちします。

※ 屋根工事 彫刻・蛇腹引き


- 施工の手引きを参照してください。

試験項目(試験方法)	①安定性試験 (JIS-A-6902)	②表面硬度 (JIS-A-6904, 6908)	③接着強度 (JIS-A-6909)	④耐候性試験 (JIS-A-5400 ウエザ-メーター)	⑤凍結融解試験 (-30℃~80℃ 10サイクル)
	合格	3.0	2.5kgf/cm ²	異常無し	異常無し

施工上の注意

- ① 外壁や水がかかる箇所への施工には必ず「城かべ油」を添加してください。
- ② 材料を1週間以上練り置く場合は糊剤(粉末銀杏草)を追加してください。
- ③ 土中塗りや付着しにくい下地には必ずシーラー引きを施してください。
- ④ コテ押さえはなるべく金ゴテを使用し、プラスチックゴテは磨きだけに使用してください。
- ⑤ 冬期は白華が出やすいので成るべく保温をし、5℃以下の場合施工を避けてください。
- ⑥ 砂しゅいには、使用しないで下さい。

製造

 田川産業株式会社

〒826-0041 福岡県田川市大字弓削田1924番地
TEL 0947-44-2240
FAX 0947-44-8484